

## 調査のまとめシート

グループ名		一宮市の水道水おいしいな			
調査日		調査場所	透視度	COD	天気や身の回りの様子
①	10/23(水)	一宮市大赤見八幡西付近の農業用水	ほぼ透明	8以上 (グレー～薄水色)	晴天の夕方
②	10/25(金)	"	"	6 (グレー)	日中雨が降った夕方に採取
③	11/9(土)	一宮市柚子風付近 稲刈りの後に田んぼに残った水	薄い色の泥水	低濃度用では当てはまる色がない	晴れ
④	11/11(月)	一宮市柚子風付近 稲刈りの後に田んぼに残った水	薄い色の泥水	100 (数時間後、薄黄色)	晴れた日の夕方

### 考察

秋の農業用用水の水質について調査した。

秋の用水は、夏の頃とは違って、水量は少なく、水に流れはなく滞っている。

- ① CODの数値としては、汚れた水となっている。
- ② まとまった雨が降った後に採取したので、①と比較すると数値は小さい。雨によって水量が増えた影響が考えられる。田んぼの中に、住宅が点在している地域である。全ての住宅が、合併槽であればよいが、まだ単独処理浄化槽の可能性もある。流れのない水は、ヘドロなども蓄積しがちである。清掃が、水質改善に役立つと思われる。
- ③ 稲刈りの後、田んぼに残った水について調べた。低濃度用では当てはまる色がなかった。
- ④ ③の調査を受けて、高濃度用で調べてみる事に。みるみる色が変わっていき、2～3時間後には100の薄黄色になっていた。CODの数値が高いからと言って、一概に汚染された水とは断定は出来ない。CODは、還元性無機物(アンモニア、亜硝酸、硫化水素)が含まれる場合にも高くなるためだ。